

若者の未婚率改善と地元定着率向上を目指し 「若者ライフデザインセミナー」と 「体験型交流ツアー」を開催

当協会では今年度、新たな取り組みとして「若者ライフデザインに関する調査研究事業」を実施しています。この事業では、市町村の少子化対策の一助となることを目的に、市町村における効果的な若者の未婚率改善と地元定着率向上につながる方策を調査研究します。

事業の目的：市町村における若者の効果的な定着率向上につながる方策を調査研究することにより、市町村の少子化対策の一助とする。

事業の内容：

- ①「ミライカレッジ」プロジェクトで実績のある株式会社ツヴァイと提携して、若者の生涯設計や生きがいについて考えてもらう「若者ライフデザインセミナー」とのコラボレーションで、地方自治体の未婚率の改善や地元定着率の向上につながるような方策について調査研究を行い、全国の市町村が参考となるような優良事例を収集する。
- ②若者ライフデザインセミナー等について、モニター市町村として3団体を選定したうえでケーススタディを行い、全国市町村のモデルとなる人口増につなげる事業を検討する。
- ③事業概要を報告書にまとめ、都道府県、市町村に送付する。
※婚活を単なる出会いの機会と捉えるのではなく、地方の魅力を学び、体験しながら、若者のライフデザインの中で地方への移住・定住への可能性も含めた結婚支援

本事業の特徴は、婚活を単なる出会いの機会と捉えるのではなく、地方の魅力を学び、体験しながら、若者のライフデザインの中で地方への移住・定住への可能性も含めた結婚支援としていこうとあります。

実施にあたっては、イオングループであり、結婚相手紹介サービス業界で唯一東証二部上場している株式会社ツヴァイと提携しています。同社では、地方創生を「地域活性化」と「結婚支援」の両面から取り組む「ミライカレッジ」プロジェクトを進めています(図1)。

ミライカレッジでは当協会とのコラボレーションにより、若者に生涯設計や生きがいについて考えてもらう「若者ライフデザインセミナー」を開催しています。

この事業のモニター市町村として選定したのは、以下の3団体です。

図1 「ミライカレッジ」Webサイト
www.miraicollege.jp



■石川県奥能登2市2町(輪島市・珠洲市・能登町・穴水町)

■長崎県壱岐市

■山形県庄内2市(鶴岡市・酒田市)

今回はそのうち、モニター市町村の先頭を切って体験型交流ツアーを実施した、奥能登2市2町の様子をご紹介します。



若者ライフデザインセミナー

2015年6月15日(月)・16日(火)

奥能登の若者(男性がメイン)を対象にワークショップを開催。



2015年8月2日(日)

都内の若者(全員女性)PRイベントを開催

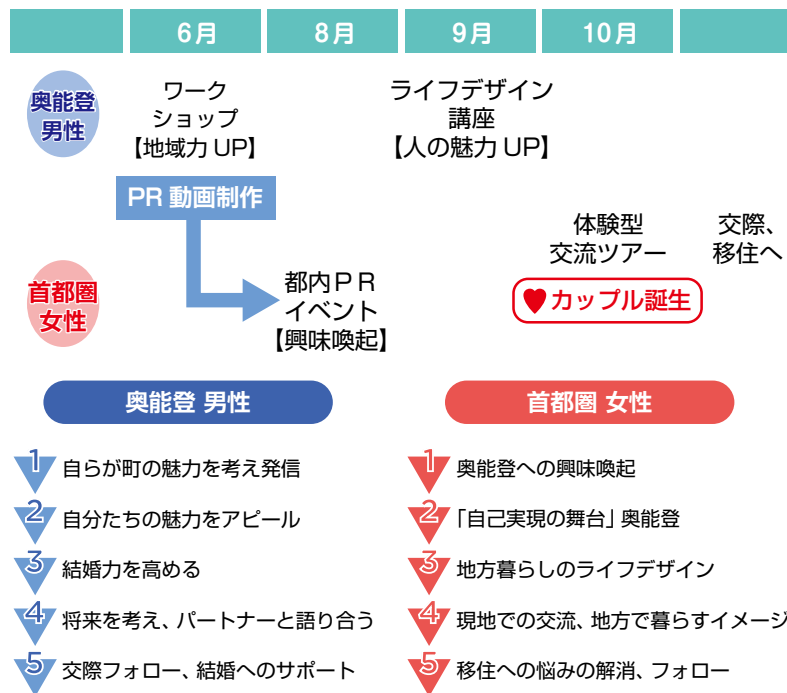


2015年9月27日(日)

ライフデザイン講座



図2 「若者ライフデザインセミナー」と「地方体験型交流ツアー」 奥能登の例



体験型交流ツアー

今回は2015年10月11日(日)・12日(月)の日程で、奥能登2市2町(輪島市・珠洲市・能登町・穴水町)において開催しました。このツアーは、奥能登の魅力に触れ、奥能登で暮らすイメージを具体化できるプログラムの中で、男女の自然な出会いを促進し、カップル誕生、結婚、移住へとつながるものです。スケジュールの詳細とその模様は、

次頁の通りです。

首都圏からの参加女性11名に対し、迎える側の奥能登では18名(うち1名女性)が参加しました。地元では、いわゆる婚活ツアーにとどまらず地域の魅力を発信できる場として、地域の食や文化が紹介されました。観光や食、自然の中でのさまざまな体験を通して、地方と首都圏の者同士が互いのことを知り、地域のことを知る中で、新たな関係を築くことができました。

■体験型交流ツアーのタイムスケジュール

2015年10月11日（日）

08:00	羽田空港集合 【首都圏の若者 女性11名】
09:55	のと里山空港到着 ・奥能登の若者たちが旗を振ってお出迎え【男性17名、女性1名】 ・貸し切り大型バスでツアー出発！
11:00	ランチ交流会 ・穴水町にあるホテルキャッスル真名井にて能登井を堪能 ・畦内穴水町参事による歓迎のご挨拶 ・能登井に舌鼓を打ちながら、参加者同士の初めての合同交流を行い、その後チェックシートに第一印象で気になった異性の名前を記入
13:00	九十九湾を遊覧 ・持木能登町長による歓迎のご挨拶
15:00	宿泊先となる木ノ浦ビレッジに到着 ・日本海に面して建つ珠州市の体験宿泊施設。コテージ全8棟を貸し切り
16:00	バーベキュー食準備 ・男性陣は目の前に広がる日本海で魚釣りにチャレンジ ・女性陣は野菜のカットなど下ごしらえ
17:30	夕食スタート ・泉谷珠州市長による歓迎のご挨拶 ・慶祐奥能登総合事務所長による乾杯 ・廿日岩地域社会ライフプラン協会常務理事による挨拶 ・バーベキューを囲んで、奥能登と首都圏の若者たちは大いに盛り上がった
19:30	ワークショップ ・高橋婚活マスターが奥能登のライフスタイルの魅力をレクチャー ・チェックシートに好印象をもった異性の名前を記入
21:00	希望者による交流会 ・婚活マスターが参加者たち（主に男性）の胸のうちを聞いて、恋のアドバイス
22:00	・雨模様だった空がいつしか満天の星空へと変化、素晴らしい自然に囲まれ女性たちもうっとり

10月12日（月・祝日）

06:00	・奥能登の空に大きくて美しい虹が登場
07:00	朝食 ・地元産の食材を使った手づくりの朝食を皆で協力しながら配膳し、美味しくいただいた
08:00	木ノ浦ビレッジを出発
08:40	道の駅 すず塩田村を見学
09:15	輪島朝市でフリータイム ・お土産を買ったりしながら輪島名物の朝市散策を楽しんだ
10:20	輪島工房長屋で輪島塗体験 ・伝統工芸の輪島塗を箸の製作で体験
12:00	ランチの後、お待ちかねのカップリングタイム ・輪島市にあるホテル ビュー・サンセットでランチ ・参加者1人ずつツアーに参加した感想を語った ・チェックシートに最終的に好印象をもった異性の名前を記入 ・お互いが好印象同士のカップルを発表☆
15:30	のと里山空港にて解散 ・カップルはもとより、それ以外の参加者同士も再会を約束した



奥能登の若者たちが首都圏の女性たちをお出迎え



穴水町参事
畦内 一夫氏による
歓迎のご挨拶



地域おこしの一環として売出し中の「能登井」を参加者の皆さんにPR！



能登町長 持木 一茂氏による歓迎のご挨拶



養殖場では、初めて見る魚のえさやりに興味津々

魚釣りの希望者を募ると、男性だけでなく女性参加者の全員が挙手。海が荒れていたため希望は叶わなかったが、意外なニーズにびっくり



男女それぞれ5～6人のグループに分かれて宿泊。修学旅行気分(?)で同室の同性同士での友情も芽生えた

野菜も肉も魚介類も、バーベキューの食材はすべて地元産。都会の女性たちは、とれたての食材のおいしさに大満足



珠州市長
泉谷 満寿裕氏による
歓迎のご挨拶



石川県奥能登総合事務所長
慶祐 秀治氏による乾杯



地域社会ライフプラン協会
常務理事
廿日岩 信次による挨拶



ワークショップでは、首都圏からの参加者だけでなく、奥能登の参加者にとっても、改めて地域の魅力を考える機会に



婚活マスター
高橋 聡典氏

■交流ツアー参加者の感想

【男性】

- 自分の人生、能登の魅力、女性との関わり方について考え直す良い機会になった。
- 能登に住んでいるけど、回ってみると知らないことも多く、参加してよかった。
- 全員ではないが、女性の方と話をする機会を得て、会話の勉強になったと思う。
- 沢山友達ができ、色々経験できた。
- 全員楽しそうだった。色々な異性と協力する何か（スポーツ等）があればまた違ったツアーになると思った。
- イベントの時のフリータイムの時間が長く、バスの移動等で色々な人と交流できてよかった。
- とても良い経験ができた。楽しくちょっとしたハプニングもあり楽しいイベントだった。

【女性】

- 都内の婚活より男性たちが素直でまじめでよかった。
- 住んでいる人、外から訪れた人の視点の差や考え方の違いが聞けて面白かった。
- 奥能登の魅力、ひとの魅力を知ることができ、具体的に結婚生活についてビジョンを描けた。
- 男性陣の郷土愛あるおもてなしで、奥能登のことをもっと知りたくなった。
- また能登で皆で集まり飲み会もいいねと話が出たほどで、誰とも競い合うこともなく、皆が仲良くなれた。
- 楽しかった。これはきっかけで、すこし時間をかけて交流を続けていきたい。
- 婚活という点以外にも、たくさん得るものがあった。
- こういう場はなかなか経験できないと感じる。すごく良いので続けてほしい。



朝食の準備では参加者の男女が協力しあって配膳



輪島塗体験では地元の参加者の中にも初体験者が多数



フリータイムとなった輪島朝市ではカップル同士で散歩する姿が多く見られた



カップリングタイムでは見事7組のカップルが誕生。お互いに連絡先を交換し、友だちから始めていくことに

■参加自治体の声

- 単なるツアーとするだけでなく、事前のセミナーなどで男性側の意識づけをさせていくことは大変いいと思った。ツアーでは、参加を迷っていた男性が交流後間もなく女性と手をつないでいたことが特に印象に残っている。
- 参加者にとって、この交流経験が今後の人生の中で有意義な企画になればいいと思う。真剣に結婚を考えている方が多いと思うので、中途半端な気持ちで参加することがないように今後も参加者には徹底してほしい。
- 人口減少時代のなか、自治体が婚活に取り組む機会が多くなると思う。ミライカレッジでいろいろなノウハウを学ぶことは、自治体にとってプラスになると思う。
- 過疎化が進む中で若者の結婚につながる出会いの場を創出していかなければならないとは思っていたが、ノウハウがないためやれることは限られていた。過去にはお見合いパーティーを開催したこともあったが、参加者は近隣市町でしか集められなかった。今回、首都圏から参加者を呼んで婚活イベントができたことで、さまざまな成果を得ることができたと感じている。

以上、ミライカレッジ奥能登のあらましをご紹介します。

もちろん、ご協力いただいた自治体担当者の方々も、改めて「自分のまち、自分のしごと、自分の生き方」について向き合い、考えられたことと思います。

若者自身が、将来の人生設計を具体的に考え、結婚や家庭を持つことの意味・楽しさを理解し、自分らしい結婚や家庭生活の実現に向かって一歩を踏み出すことを願っています。

長崎県壱岐市、山形県庄内2市（鶴岡市・酒田市）についても、本誌が刊行されている頃には全てのプログラムが終了していますが、それぞれ少しずつ異なるアプローチをして交流ツアーを終えています。

実施した3団体すべての調査事業概要については、報告書としてとりまとめ、都道府県、市町村に送付することとしております。

この研究事業が地方自治体の未婚率の改善や地元定着率の向上の取組の一助になれば幸いです。



のと里山空港にて解散

このあと飛行機が離陸する寸前まで手を振ってくれた奥能登の若者たちの温かさに、女性たちは感激！